

～～第7729回～～

丹沢大山

～H27. 8. 2～

JR静岡駅発6:27、小田原で小田急線に乗り換える。小田急線の窓口で、大山ケーブルバス停までのバスの切符と一緒に買ったB切符を購入、かなり割安（ケーブルカー更新工事のため、9月30日まで、運行休止とのこと。ケーブルカーが動いていれば、ケーブルカーの乗車券と一体となったA切符がある。）。伊勢原駅下車。大山ケーブルバス停行きのバスに乗る。9:30、同バス停到着。バスを降り、歩き始める。階段の通路の両脇に土産物屋や豆腐料理の店が並ぶ「こま参道」を進む。大山講と襟に書いた白装束を身に着けた人が目につく。女坂と呼ぶ石の階段が続く。暫くして、「大山のお不動さん」で有名な真言宗の大山寺に着く。お寺の中から読経が聞こえる。石の階段を更に進む。阿夫利（あふり）神社下社に着く。神社の境内にある茶店の女将が湧水とって茶碗に入れた冷たい水を勧めてくれた。冷たくて、おいしかった。さらに進む。八丁目と表示した石柱の立つ夫婦杉、天狗の鼻突き岩（15丁目）と表示された広い場所で、昼食。暫く休んで出発。やがて、富士見台と表示された場所に出る。あいにくとガスがかかっていて眺望はゼロ。暫く進むと阿夫利神社本社に着いた。28丁目と表示された石柱がある。山頂には、20人ほどの登山客。首都圏のハイキングコースだけあって若い人たちが多く。ここからは、ガスはかかっているもののかすかに東南の方向に視界が開け、伊勢原市の市街地方面が望める。下りは、東側の「雷ノ峰尾根」を降りてきた。このルートは、木の枠組みで土を固め、整備された遊歩道が続き、登ってきた「本坂ルート（中小の岩塊の階段状）」とは大違い。歩きやすい。途中、見晴台と呼ばれる展望所を経て、深い谷をアップダウンもなく、等高線に平行に整備された登山道を進み、「二重の滝」を経て、下社に戻ってきた。茶店で、暫し休憩をして、男坂（女坂よりは、急）を降りて、登山口へ戻ってきた。

参加者：7名（静岡東6、静岡北1）

天候：晴れ

地図：大山・厚木

コースタイム：登山口（大山ケーブルバス停）930…女坂…阿夫利神社下社 1100…夫婦杉（8丁目）1120…天狗の鼻突き岩（15丁目）昼食 1200-25…富士見台 1250…阿夫利神社本社（28丁目）、山頂 1320-1340…見晴台 1445…二重の滝…阿夫利神社下社 1510-20…男坂…登山口 1600

記録：静岡東支部 F・M